



北本市立宮内中学校 学校教育目標 自立貢献

宮内中だより

11月号 令和5年11月1日

＜自立貢献＞
学:学び続ける
恕:思いやる
錬:鍛える

大切なこと

校長 野本 慶人

この季節になると、何を着ればいいのかと悩むことがあります。朝晩の冷え込みに加え、昼間の気温も日によって変わるからでしょうか。晴れた日の空は一段と高くなり、校庭の木々も色が変化してきたり、葉が落ちたり秋の深まりを感じます。

さて、10月25日は本校の第42回校内音楽会が北本市文化センターで実施されました。今年は、『一唱懸命』～響け、仲間とつくる未来への歌～をスローガンに掲げ、9クラスの合唱が披露されました。どのクラスの合唱も素晴らしく、固唾をのんで聴き入りました。あの合唱に仕上げるまでの皆さんが乗り越えてきたものが想像されます。大なり小なりのトラブルと呼ばれるようなエピソードもあり、それを乗り越えてきたからこそ想いの詰まった感動的な合唱となったのではないかと思います。最優秀賞のクラスは、市内音楽会で他校の優秀クラスと聴きあい、また、3年生は歌声交流会で中丸小学校・北小学校で、宮内中の歌声を思いっきり発信してきてください。

さて、「人のせいにする」という言葉を聞くことがあります。もしかしたら、今回の音楽会をとおしてそんな場面に遭遇したり、口にしないまでも、そんな気持ちを一瞬でも感じた自分がいたりと思いがたることがあったかもしれません。事をなすときに失敗はつきものであり、誰しもありうることです。失敗したときに、原因を追究して、同じミスを繰り返さないための工夫をする人もいます。人のせいにしたことのない人は、理解できないことかもしれませんが、なかには自分に原因があるにもかかわらず、他人や周りに原因があるとすり替えたり、押し付けたりする場合があります。

なんでも人のせいにしてしまう人の心理状態を少し調べてみました。その特徴として、周りの人から【認められたい】と思うあまり【自分の失敗】を認めたくなかったり、【責任】を取りたくない等があげられます。また、無意識のうちに人のせいにしてしまっていることもあるようです。

周りの状況や相手の気持ちよりも、自分の役割や気持ちを優先させすぎると、人のせいにしてしまうことが起こりがちのようです。言い換えると、相手の立場や考えを軽視してしまうところに原因あるのでしょうか。世の中を生きていくには人との関わりが欠かせません。もちろん自分を大切することは大切ですが、「**自分も相手も大切にする言葉の選択、行動の選択**」ができるようになると、お互いが気持ちよく生活できるのではないのでしょうか。

来月には人権週間があります。人権を考える時です。このひと月、自分も相手も周りも大切にしようという視点で生活してみたいかがでしよう。「人権とは」と問われ、自分なりの考えの基本を持ち、判断し、行動できる力を身に付けてほしいと願います。

子どもたちは、家庭や学校、地域の中で、人との関わりの中で、社会で生き抜く力を学んでいます。私たちの言動一つ一つが、子どもたちの判断基準の一つとなっていることも頭に置いておかななくてはなりません。本校の学校教育目標にもありますように「**自他を思いやり、助け合う生徒**」の育成に、今後も皆様のご協力をお願いいたします。

<大会・コンクール等結果>

(敬称略、太字は県大会出場)

○新人体育大会兼県民総合スポーツ大会

<北足立北部部大会>

野球 vs 吹上北○5-0 vs 加納○8-5
vs 鴻巣●0-7 **3位**

サッカー vs 桶川西○2-1
vs 鴻巣南・赤見台合同●0-0(PK2-3)

男子テニス vs 小針○2-1 vs 鴻巣北●1-2

女子テニス vs 小針○2-1 vs 北本●0-2

女子バレー vs 桶川西○2-0 vs 小針●0-2

男子バスケ vs 桶川東●62-106

女子バスケ vs 鴻巣北●37-86

卓球 団体決勝リーグ7勝0敗 **優勝**

個人ダブルス 牧野 直也・草野 哲志(**優勝**)

宮下 侑大・植木 康太朗(**2位**)

個人シングルス 尾形 駿(**優勝**) 倉本 康平(**2位**)

中釜 大耀(6位)

陸上 薄井 紳之輔(**1年100m 6位**)

長谷川 桃歌(**砲丸投 5位**)

渡邊 湊(**400m 3位、800m 4位**)

成田 花乃(**2年100m 4位、200m 8位**)

山本 流音(**100mH 7位**)

小原 慶士(**1500m 6位、3000m 3位**)

11月の主な行事予定	
1日(水)	彩の国教育の日 全校三者面談(①②③⑥)
2日(木)	市内音楽会
3日(金)	文化の日
4日(土)	県駅伝競走大会
7日(火)	市教育委員会学校訪問(特別日課)
8日(水)	全校朝礼、全校三者面談
9日(木)	全校三者面談
10日(金)	学年朝礼(3年)
13日(月)	水泳授業(①②2年、③④1年)
14日(火)	県民の日(学校閉庁日)
15日(水)	歌声交流会
16日(木)	学年朝礼(1年)、学校運営協議会
18日(土)	PTA執行部会
19日(日)	雑木林ボランティア
20日(月)	期末テスト(3年)
21日(火)	学年朝礼(2年)、期末テスト(3年) ふれあいデー
22日(水)	各種委員会、学校環境衛生検査
23日(木)	勤労感謝の日
27日(月)	水泳授業(①②2年、③④1年)
28日(火)	表彰朝礼
12/4(月)	期末テスト(1,2年)

<北足立北部地区大会>

ソフトボール vs 大石●3-6 vs 桶川市合同●2-10 vs 上平○10-0

<小学校で陸上指導を行いました>

学校4・3・2制の取組の一環として、10月5日(木)に本校陸上部員が中丸小・北小へ伺い、小学校体育大会に向けて、技術指導を行いました。小学生への指導をとおり、中学生の存在が憧れとして感じられ、小学生が中学校への進学を楽しみに感じていただけることを期待しています。

<日本代表に内定しました>

本校事務職員の小川亜希ですが、先日行われた選考大会を勝ち抜き、3月開催予定の「世界車いすミックスダブルスカーリング選手権大会」2024日本代表に内定しました。

<不審者対応の避難訓練を行いました>

10月19日(木)午後、鴻巣警察署の方を講師としてお呼びし、不審者対応の避難訓練を行いました。鴻巣警察署の方からは、「学校は決して安全な場所ではない」「もし、不審者が校内に入ってきた時には、おかしもち(おさない、かけない、しゃべらない、もどらない、ちかづかない)を意識して対応すること」と御指導いただきました。



犯人役の警察官と対応している職員たち

<11月1日は「彩の国教育の日」です>

埼玉県では、教育に関する理解を深めていただくため、11月1日を「彩の国教育の日」、11月1日から7日までを「彩の国教育週間」としています。

期間中は、県や市、各種団体等で、親子向け体験教室など、教育に関する様々な取組が多数実施されます。この機会に、身近な人と「自然」「人」「本」「家族」「地域」の大切さや思い出について語り合ってみませんか。

詳しくは埼玉県のホームページを御覧ください。

問合せ：埼玉県教育局生涯学習推進課（TEL：048-830-6972）



<11月は「いじめ撲滅強調月間」です>

いじめられた子供には心身に深刻な被害が生じることがあります。いじめは重大な人権侵害であり、決して許されることではありません。埼玉県では、11月を「いじめ撲滅強調月間」と定め、いじめ問題の根絶に取り組んでいます。いじめを受けていたり、いじめに気が付いたりしたら一人で悩まず相談・通報してください。

相談窓口等

○よい子の電話教育相談（埼玉県立総合教育センター）

【相談内容 いじめ、不登校、学校生活】

18歳以下の子供用（無料）#7300 ^{なやみゼロゼロ} 又は 0120-86-3192 ^{ハロー さいのくに}

保護者用 048-556-0874 ^{こころおはなし}

（毎日24時間）

Eメール相談 soudan@spec.ed.jp

※Eメール相談の受信確認及び返信は、平日9時から17時の時間帯に行っています。

○いじめ通報窓口（埼玉県教育委員会）

【通報内容 いじめに関すること】

<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2209/ijime-soudan-form.html>

※この窓口は「いじめ」についての情報提供を受けることが目的であり、相談に対する返信は行いません。

※通報された情報は学校に提供します。学校はあなたが送信したことがわからないように調査・対応します。



○埼玉県警察少年サポートセンター

【相談内容 非行やいじめ、犯罪被害等の少年問題に関する心理面の相談（カウンセリング等）】

（月～金／祝日・年末年始を除く 8時30分～17時15分）

048-861-1152 「少年用・ヤングテレホンコーナー」

048-865-4152 「保護者等用」

※面接相談は要予約

○子どもスマイルネット

【相談内容 いじめなど子供に関するあらゆる相談（本人・保護者等からの相談）】

（毎日／祝日・年末年始を除く 10時30分～18時00分）

048-822-7007

○社会福祉法人 埼玉いのちの電話

【相談内容 どんなことでも】

048-645-4343（365日24時間）

0120-783-556 フリーダイヤル（毎月10日8時～翌日8時）と

（土・日・祝日・年末年始を除く毎日16時～21時）

0570-783-556 ナビダイヤル（毎日10時～22時）

インターネット相談 埼玉いのちの電話ホームページからアクセス



○特定非営利活動法人 さいたまチャイルドライン

【相談内容 どんなことでも】

18歳以下の子供専用（無料）

電話 0120-99-7777（毎日16時～21時）

オンラインチャット <https://childline.or.jp/>（水～土 16時～21時）

○埼玉県こころの電話（埼玉県立精神保健福祉センター）

【相談内容 心の健康の相談】

（平日／土・日・祝日・年末年始を除く 9時～17時）

048-723-1447



○埼玉県 SNS 相談 こころのサポート@埼玉

【相談内容 こころに関する相談内容を何でも（LINEで心理カウンセラーへ相談）】

（日曜日21時～翌6時・月曜日21時～翌1時 受付は終了30分前まで）

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0705/suicide/sns.html>

○こどもの人権110番（さいたま地方法務局）

【相談内容 こどもの人権】

（平日／祝日・年末年始を除く 8時30分～17時15分）

（無料）0120-007-110

◇こどもの人権SOS-eメール

<https://www.jinken.go.jp/kodomo>

お問い合わせ 埼玉県県民生活部青少年課 TEL048-830-2907